

## 「情報公開文書」

受付番号：2024-4-024

課題名：PADNI を含む高齢者神経疾患の大規模画像研究の基盤となるデータベース構築及びデータの活用法の開発研究

研究責任者：東北メディカル・メガバンク機構・教授・山本雅之

\* 課題名の PADNI : Parkinson's and Alzheimer's disease Dimensional Neuroimaging Initiative (Parkinson 病及び Alzheimer 病ディメンジョンを対象とした包括的神経画像研究) の略です。国立精神・神経医療研究センター (NCNP) を代表として、パーキンソン病やアルツハイマー病と診断された患者さま、並びに健康な高齢者の方を対象として、数年の間に脳や体に生じる変化を調べる病院での研究プロジェクトです。

### 1. 研究の対象

2014 年 7 月以降に、東北メディカル・メガバンク機構の脳 MRI 検査を受けた方

### 2. 研究目的・方法

【研究期間及び試料・情報の利用又は提供を開始する日】

研究期間：2024 年 5 月 (研究実施許可後) ~2025 年 3 月

試料・情報の利用又は提供を開始する日：研究実施許可日

【研究目的】

東北メディカル・メガバンク機構のコホート事業内で実施されている脳画像統合データベースに収集されている脳 MRI データ、認知心理検査データを解析・活用するための研究基盤構築を行います。

【研究方法】

国立精神・神経医療研究センター (NCNP) に脳画像データ、認知心理検査データ等の提供を行い、NCNP の解析環境でデータクレンジング (データベースにおける様々なデータを整理し、入力ミスや間違った配置がないか確認し、活用に支障が起きないように最適化すること) および脳画像の 1 次解析、認知心理検査との関連解析を行います。更に、層別脳画像参照パネル (年代別に脳の構造をまとめたもの) を構築し、国内の共同研究者と共有可能な環境を整備します。最終的には、国際連携へ向けた解析基盤構築を目指しています。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：脳 MRI 画像、認知心理テスト、生活習慣データ（調査票、食・生活のデータ）、センター型詳細調査のデータ（握力、骨密度、聴力、眼科検査）

### 4. 外部への試料・情報の提供

国立精神・神経医療研究センター（NCNP）へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。匿名化の処理は、東北メディカル・メガバンク機構の匿名化管理室が実施・管理します。また、NCNP 以外の関係機関への、脳 MRI 画像等のオリジナルなデータの提供は行いません。本研究を通して蓄積された東北メディカル・メガバンク機構のデータと他共同研究施設で所得したデータとを解析した結果としての統計データは、国内外の研究者が利用できる環境を整備するために公開データベースにて公開いたします。

#### 【試料・情報の提供を行う機関】

機関名称：東北大学東北メディカル・メガバンク機構

機関長名：山本 雅之 機構長

#### 【提供を行う試料・情報】

試料：なし

情報：脳 MRI 画像、認知心理テスト、生活習慣データ（調査票、食・生活のデータ）、センター型詳細調査のデータ（握力、骨密度、聴力、眼科検査）

### 5. 関係研究組織

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター

研究責任者：花川隆

岩手医科大学 いわて東北メディカル・メガバンク機構

研究責任者：佐々木真理

福島県立医科大学 医学部

研究責任者：金井数明

京都大学医学系研究科

研究責任者：花川隆

京都府立医科大学医学系研究科

研究責任者：笠井 高士

東京大学医学部附属病院精神神経科

研究責任者：笠井清澄

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究代表者：

〒187-8553 東京都小平市小川東町四丁目1番1号

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター

所属・職名 脳病態統合イメージングセンター 先進脳画像研究部・特任部長

氏名 花川 隆

東北大学の東北メディカル・メガバンク事業に協力された方で、本研究に限って試料・情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 脳画像調査室

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町2-1 TEL：022-273-6414

### ◆個人情報の利用目的の通知

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

### ※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 第9章第18の1＞

＜個人情報の保護に関する法律第21条の4＞

- ①利用目的を本人に通知し、又は公表することにより本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を本人に通知し、又は公表することにより当該個人情報取扱事業者の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合
- ③国の機関又は地方公共団体が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、利用目的を本人に通知し、又は公表することにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。
- ④取得の状況からみて利用目的が明らかであると認められる場合

### ◆個人情報の開示等に関する手続

東北大学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、東北大学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは当機構HPよりプライバシーポリシーを確認の上、請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学東北メディカル・メガバンク機構プライバシーポリシー】

<https://www.megabank.tohoku.ac.jp/contact/privacypolicy>

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

#### ※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする生命・医学系研究に関する倫理指針 第9章第18の1>

<個人情報の保護に関する法律第33条の2>

- ①本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②個人情報取扱事業者の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③他の法令に違反することとなる場合